



2022年5月25日発行

No.156

自転車の安全について

愛知県には自転車に関する条例があることを知っていますか？

【自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例】

- ・自転車の点検整備等、自転車の安全で適正な利用に関する教育の推進
- ・自転車利用者等の乗車用ヘルメットの着用努力義務
- ・自転車損害賠償責任保険等の加入義務



私は、コロナ禍に関係なく昔から自転車通勤をしていて、保険にも加入しています。幸いなことに、保険が活躍する場面もなく元気に乗っていますが、実は以前、帰宅する際に横断歩道を渡っていたら、スピードを落とさず左折してきた自動車に轢かれそうになったことがありました。何とかギリギリに避けることができましたが、瞬間的に「これ、轢かれたらちゃんと保険適用される！？」と思ったことを覚えています。自動車対自転車だけでなく、自転車対歩行人の可能性もあるわけで、本当に、万一に備えた保険って大事です。ちなみに、個人的におススメな自転車保険は「au 損保の自転車向け保険 Bycle」です。保証も手厚いし年間の保険料も数千程度の負担ですみます。他にも、自動車保険の付帯か、月々数百円から加入できる保険もあるので、入っておくことをお勧めします。というか、自転車に乗る以上、保険の加入は義務ですよ！それと、着用努力義務になっている、自転車用ヘルメットですが、今年になって思い切って購入してみました。想像以上に軽く、可愛い見た目で気に入っていますが、被っていると暑い所が難点です。巷ではまだまだ、装着率の低いヘルメットですが、保険と同じく万一を考えて、“自転車とヘルメットはセット”が当たり前になる世の中になると良いですね。

話は変わりますが、コロナ禍の影響で自転車人口の増加を実感する中、自転車の種類にも変化を感じて



←複雑な気持ちの電動自転車
憧れのクロスバイク→(欲しい!!)



います。それは、ここ数年使用者が増えている「電動アシスト自転車」です。どんな傾斜のきつい坂道でも、座ったまま悠々と登って行くのを目にします。そのうち、電動アシスタントのない一般的な自転車が無くなってしまふのではと、少々危惧してしまうぐらいです。しかし、とても便利であると同時に、ペダルを踏んだ際の急発進や車体の重さによる転倒など、危険な面もあるようです。私の自転車は三段階の変則ギアがあるだけで、何の変哲もない普通のもので、実は電動に少々の憧れと反発心(電動に頼りたくない！自力でこいでこそ自転車！)を抱いていたりします。それでも、日々、安全運転を心掛け、行き帰りの坂道を立ちこぎで頑張っています。

ずいひつ No.147 「自転車・自動車の安全運転について」も是非ご覧ください！

～所蔵しているおススメ図書～

知識ゼロからのサイクリング入門 / 三浦恭資著 楠元開架 1F 請求記号 786.5/1

バイシクル・ガール 自転車でもっとキレイ!もっとハッピー! / チャリジエンヌ著 楠元開架 1F 請求記号 786/Ch



(安全運転司書)

(参考:愛知県警 <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenmin-anzen/aichi-cycle.html>)